

プロジェクト名	大津駅周辺等活性化プロジェクト会議	
設置日	平成26年2月10日	
目的	<p>中心市街地活性化のための重要な拠点であるJR大津駅周辺の活性化を目的に駅周辺の「望ましい姿」「求める機能」を検討するとともに、活性化方策を提案する</p> <p>また県庁周辺地域の動向を踏まえ、地域としての利活用や事業展開について検討を行う</p>	
活動内容 (予定含む)	<p>①大津駅周辺の活性化に向けた「望ましい姿」「求める機能」の検討</p> <p>②大津駅周辺の活性化に向けた取り組み内容の検討</p> <p>③大津駅周辺の利活用・活性化方策の検討</p> <p>④県庁周辺のオープンスペースの利活用、まちかどサロンの整備・運営等、事業展開に対する要望、協議</p>	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<p><input checked="" type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化</p> <p><input type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしとにぎわい創出</p> <p><input type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり</p> <p>【該当事業又は関連事業】</p>	
人数	7	
リーダー	安孫子邦夫	中央学区自治連合会 会長
サブリーダー	赤井 國雄	逢坂学区自治連合会 会長
プロジェクト委員	村田 省三	大津商工会議所専務理事
	石川 順三	一般社団法人大津市商店街連盟 理事長
	鹿野 央	滋賀県総合政策部(土木交通部) 技監
	勝部 伊織	大津ジャズフェスティバル実行委員会 委員
	遠藤 健	大津市都市計画部政策監
適用・特記事項	議題内容により、随時関係者の出席を実施する	

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名		大津駅周辺等活性化プロジェクト会議
年度	活動計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 （実績）	①賑わいと活性化に向けた『望ましい姿』『求める機能』の検討	-
平成26年度 （実績）	①賑わいと活性化に向けた『望ましい姿』『求める機能』の検討 ②大津駅周辺の利活用・活性化方策の検討 （JR大津駅～湖岸への誘導方策の検討）	-
平成27年度 （実績）	① JR大津駅改修事業について 越直美大津市長からプロジェクト会議に対して、JR大津駅改修事業の進捗状況や方向性を説明 → 質疑、要望、協議 ② 公共空間活用事業について プロジェクト会議として、公共空間活用事業の実施に向けての事業提案、要望 ③ 県庁周辺施設について 滋賀県からプロジェクト会議に対して、医療福祉拠点としての県庁周辺地域の利活用について説明 → 質疑、要望、協議 （町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議との合同会議として開催） ④ NHK大津放送局長への要望活動 町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議と合同で、新放送会館の建設にあたっての要望、確認、協議	-
平成28年度 （実績）	① JR大津駅リニューアルについて オブザーバーとしてJR西日本京都支社地域共生室や、ピエラ大津テナント代表及び大津駅観光案内所の運営者である㈱バルニバービを招き、オープン前の会議ではリニューアル概要の説明、オープン後の会議ではオープン後の状況説明を受け、今後の取組みについて意見交換を実施した。 ② 大津駅周辺整備について 大津駅周辺の活性化のために必要と考えられる大津駅前公園、中央大通りの利活用について、プロジェクト会議として案（パース）を作成して大津市に意見、要望した。 ③ 大津駅周辺活性化イベントについて 大津駅前中央大通りオープンモールなど、大津駅周辺の活性化イベントに連携、協力し、意見交換を実施した。 ④ 県庁周辺施設について 医療拠点施設の整備にあたり、オブザーバーとして滋賀県健康医療福祉部を招き、進捗状況を説明願ったうえ、地域の意見が反映されるよう要望事項等について意見交換を行った。	② 提案資料作成経費 216,000 円
平成29年度 （予定）		